

沖縄地方の天候

2017年（平成29年）

平成30年1月4日 沖縄気象台

2017年（平成29年）の沖縄地方の天候

天候の特徴	1
1 2017年の気温・降水量・日照時間	1
2 天候の経過	2
3 梅雨	8
4 台風	9

【参考資料】

1 統計開始からの記録更新表	15
2 2017年の沖縄地方における旬平均気温 ・旬降水量・旬間日照時間の推移	21
3 沖縄地方の年平均気温と年降水量の経年変化	22
4 台風の年間発生数と沖縄県への年間接近数の 経年変化	24
5 生物季節観測表	25

本件担当：沖縄気象台 地球環境・海洋課
お問い合わせ先：098-918-4012

2017年（平成29年）の沖縄地方の天候

天候の特徴

- ・ 8月は記録的な高温となり、平均気温は1946年の統計開始以来最も高い値を更新した。また、1月、冬（2016年12月～2017年2月）、秋（9月～11月）の平均気温は各々の統計開始以来最も高い値を記録した（1位タイ）。このため、沖縄地方の年平均気温は1946年の統計開始以来3番目に高い値を記録した（3位タイ）。
- ・ 久米島では1958年の統計開始以来、初めて猛暑日（日最高気温35℃以上）を観測し、那覇では猛暑日を2日観測した。真夏日（日最高気温30℃以上）の継続日数は那覇で85日、久米島で85日となり、各々の統計開始以来最も長い日を更新した（参考資料の表13）。
- ・ 台風の年間発生数は平年並の27個で、沖縄県への台風の年間接近数は7個だった。9月13日は、台風第18号が非常に強い勢力で宮古島地方にかなり接近したため、13日の日降水量は宮古島で452.0mm、鏡原で376.0mm、城辺で494.0mmを観測し、それぞれの通年の極値を更新した。
- ・ 沖縄地方の梅雨入りは5月13日ごろ（平年は5月9日ごろ）で遅く、梅雨明けは6月22日ごろ（平年は6月23日ごろ）で平年並だった。梅雨期間（5月～6月）の降水量の地域平均平年比は105%で平年並だった。

1 2017年の気温・降水量・日照時間

沖縄地方の年平均気温の地域平均平年差は+0.6℃でかなり高く、統計を開始した1946年以来3番目に高い値を記録した（3位タイ。1位は1998年、2位は2016年）。沖縄地方の年降水量の地域平均平年比は91%で少なく、年間日照時間の地域平均平年比は99%で平年並だった。

表1 2017年の平均気温、降水量及び日照時間

	気温 (℃)	平年差 (℃)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	23.6	+0.5	++	1907.0	93	0	1646.0	93	-
名護	23.1	+0.5	++	2068.0	102	0	1760.1	100	0
久米島	23.6	+0.7	++	1953.5	93	0	1705.6	97	-
南大東島	23.7	+0.4	+	1459.5	92	0	2139.6	101	0
宮古島	24.2	+0.6	++	1847.0	91	0	1749.0	99	-
石垣島	24.9	+0.6	++	2145.5	102	0	1916.8	104	+
西表島	24.4	+0.7	++	2215.5	96	0	1783.5	103	0
与那国島	24.4	+0.6	++	1741.0	74	-	1644.9	104	+
沖縄地方		+0.6	++		91	-		99	0

（注）平年値の統計期間は1981～2010年である。「階級」の欄の符号は、以下のことを示す。

++：かなり高い(かなり多い)、+：高い(多い)、0：平年並、-：低い(少ない)、--：かなり低い(かなり少ない)
 なお、「低い(少ない)」、「平年並」、「高い(多い)」、の階級は、1981～2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めている。また、値が1981～2010年の下位または上位10%（3位まで）に相当する場合には、「かなり低い(少ない)」または「かなり高い(多い)」と表現する。梅雨入り・梅雨明けの時期の「早い」、「平年並」、「遅い」、の階級についても、同様の方法で決めている。

〔なお、沖縄地方の平均気温、降水量等の気象要素の平年差(比)は、那覇、久米島、宮古島、石垣島及び与那国島における平均気温、降水量等の気象要素の平年差(比)を5地点平均することにより算出している。〕

2 天候の経過

(1) 冬 (2016年12月～2017年2月)

沖縄地方は、気圧の谷や前線、湿った空気、大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気の影響で曇りや雨の日が多かった。2016年12月から2017年1月にかけては大陸からの寒気の影響が弱かったため、沖縄地方の平均気温はかなり高く、それぞれ統計を開始した1946年以来最も高い値を記録した(1位タイ)。このため、冬(2016年12月～2017年2月)の平均気温はかなり高く、統計を開始した1947年以来最も高い値を記録した(1位タイ)。

表2 2016年12月～2017年2月の3か月間の平均気温、降水量及び日照時間

	気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	18.7	+1.1	++	224.0	68	-	269.0	91	-
名護	17.9	+1.0	++	258.5	78	-	285.9	95	0
久米島	18.8	+1.4	++	299.0	74	-	247.4	97	0
南大東島	19.1	+0.8	+	258.5	88	0	395.9	111	+
宮古島	19.9	+1.2	++	225.5	56	--	274.1	102	0
石垣島	20.5	+1.3	++	283.0	71	-	284.0	106	0
西表島	20.1	+1.2	++	300.5	61	-	219.2	97	0
与那国島	20.1	+1.1	++	390.0	72	-	184.6	104	0
沖縄地方		+1.2	++		68	-		100	0

(2) 春 (3月～5月)

沖縄地方は、3月は前線や気圧の谷、大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気の影響で平年と同様に曇りや雨の日が多かった。4月は高気圧に覆われて晴れた日が多かった。先島諸島と大東島地方は中旬から下旬にかけて前線や気圧の谷、湿った空気の影響を受けやすく、曇りや雨の日が多かった。5月は梅雨前線の影響で曇りや雨の日が多く、大雨となった日もあった。

表3 3月～5月の3か月間の平均気温、降水量及び日照時間

	気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	21.4	-0.1	0	479.0	86	0	343.1	91	0
名護	20.8	-0.2	0	423.0	77	-	356.5	98	0
久米島	21.4	0.0	0	515.5	78	-	354.9	97	0
南大東島	21.3	-0.3	0	471.5	114	+	440.4	91	-
宮古島	22.1	-0.3	0	432.0	85	0	371.7	96	0
石垣島	23.1	-0.2	0	818.5	166	+	419.0	105	0
西表島	22.6	0.0	0	809.0	160	++	421.1	109	0
与那国島	22.8	-0.1	0	412.0	77	-	362.9	113	+
沖縄地方		-0.1	0		98	0		100	0

(3) 夏 (6月～8月)

6月は、中旬までは梅雨前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多く、下旬は太平洋高気圧に覆われて晴れの日が多かった。7月は、太平洋高気圧に覆われて晴れの日が多かったが、八重山地方は、上旬は台風第3号の影響で、下旬は台風第9号の影響で大荒れの天気となる日があった。8月は、太平洋高気圧に覆われて晴れの日が多かった。8月の平均気温はかなり高く、統計を開始した1946年以来最も高い値を更新した。また、降水量はかなり少なく、統計を開始した1946年以来最も少ない値を更新した。夏の平均気温はかなり高く、統計を開始した1946年以来2番目に高い値を記録した(2位タイ。1位は2016年)。

表4 6月～8月の3か月間の平均気温、降水量及び日照時間

	気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	29.0	+0.9	++	545.0	87	0	617.0	100	0
名護	28.7	+0.7	++	838.5	130	+	676.9	110	+
久米島	28.9	+0.8	++	693.0	123	+	691.9	106	+
南大東島	28.4	+0.6	+	359.5	79	0	796.1	108	+
宮古島	28.9	+0.8	++	249.5	43	--	680.5	103	0
石垣島	29.7	+0.8	++	286.0	48	-	759.7	107	+
西表島	29.0	+0.8	++	249.0	41	--	722.4	106	0
与那国島	29.0	+0.8	++	239.5	46	--	680.5	102	0
沖縄地方		+0.8	++		69	-		104	0

(4) 秋 (9月～11月)

9月は、太平洋高気圧に覆われて晴れの日が多かったが、中旬は台風第18号の影響で先島諸島や沖縄本島地方で大荒れの天気となった所があった。10月は、上旬は太平洋高気圧に覆われて晴れの日が多かったが、中旬以降は湿った空気や台風第21号、台風第22号、大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気の影響で曇りや雨の日が多かった。11月は、前線や気圧の谷、湿った空気などの影響で曇りや雨の日が多く、大雨となった所があった。秋の平均気温はかなり高く、統計を開始した1946年以来最も高い値を記録した(1位タイ)。

表5 9月～11月の3か月間の平均気温、降水量及び日照時間

	気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	26.2	+1.2	++	656.0	125	+	427.5	89	--
名護	25.9	+1.4	++	501.0	101	0	460.2	95	-
久米島	26.2	+1.4	++	466.5	97	0	438.7	91	-
南大東島	26.7	+1.4	++	348.5	82	-	545.7	100	0
宮古島	26.4	+1.2	++	881.0	165	++	451.3	100	0
石垣島	27.0	+1.3	++	746.0	121	+	484.3	104	0
西表島	26.5	+1.5	++	773.5	111	0	429.8	98	0
与那国島	26.4	+1.2	++	680.0	88	0	430.9	106	+
沖縄地方		+1.3	++		119	+		98	0

表6 2017年月別平均気温・降水量・日照時間の平年差（比）と階級

【1月】

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	18.4	+1.4	++	92.5	86	0	77.0	82	-
名護	17.6	+1.3	+	108.0	97	0	87.1	91	0
久米島	18.4	+1.7	++	74.5	54	-	68.8	88	0
南大東島	18.5	+0.8	+	48.5	57	-	139.9	116	+
宮古島	19.7	+1.7	++	30.0	23	--	95.3	110	0
石垣島	20.5	+1.9	++	74.0	57	-	107.4	125	+
西表島	19.9	+1.6	++	89.0	53	--	88.5	119	+
与那国島	19.9	+1.5	++	122.5	62	-	72.6	130	+
沖縄地方		+1.6	++		56	--		107	0

【2月】

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	17.1	0.0	0	84.0	70	0	79.9	92	0
名護	16.4	-0.1	0	122.0	97	0	81.8	95	0
久米島	17.2	+0.2	0	145.5	101	0	70.8	91	0
南大東島	17.8	0.0	0	59.0	63	0	120.8	106	0
宮古島	18.4	+0.1	0	158.0	112	0	69.7	84	0
石垣島	19.1	0.0	0	120.0	86	0	78.5	96	0
西表島	18.7	-0.2	0	166.5	100	0	55.5	72	-
与那国島	18.7	-0.1	0	145.5	92	0	53.8	94	0
沖縄地方		0.0	0		92	0		91	0

)”付きの値は準完全値（欠測を含むが許容する資料数を満たす）を意味する。

【3月】

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	18.3	-0.6	-	96.5	60	-	102.4	95	0
名護	17.7	-0.7	-	90.0	59	-	96.9	92	0
久米島	18.3	-0.5	0	150.0	74	0	93.6	93	0
南大東島	18.9	-0.5	0	45.0	44	--	152.6	103	0
宮古島	19.4	-0.6	-	83.0	60	-	121.6	109	0
石垣島	20.4	-0.4	-	240.0	183	+	131.2	117	+
西表島	19.8	-0.1	0	247.5	166	+	122.4	128	+
与那国島	20.0	-0.4	-	168.5	111	0	94.5	115	0
沖縄地方		-0.5	-		98	0		106	0

)”付きの値は準完全値（欠測を含むが許容する資料数を満たす）を意味する。

【4月】

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	21.6	+0.2	0	67.0	40	-	128.6	104	0
名 護	21.1	+0.1	0	82.0	48	-	136.6	115	+
久米島	21.5	+0.1	0	125.5	64	-	138.7	115	+
南大東島	21.4	-0.1	0	142.5	127	+	134.8	86	-
宮古島	22.1	-0.3	0	146.0	91	0	125.2	102	0
石垣島	23.0	-0.3	0	374.0	241	++	136.6	109	0
西表島	22.7	+0.2	0	309.5	177	++	137.1	113	0
与那国島	22.8	-0.1	0	46.5	27	--	130.6	131	+
沖縄地方		-0.1	0		93	0		112	+

【5月】

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	24.2	+0.2	0	315.5	136	+	112.1	77	-
名 護	23.6	+0.1	0	251.0	113	+	123.0	88	0
久米島	24.3	+0.3	0	240.0	91	0	122.6	86	0
南大東島	23.7	-0.2	0	284.0	142	+	153.0	86	-
宮古島	24.8	0.0	0	203.0	98	0	124.9	83	-
石垣島	26.0	+0.3	0	204.5	99	0	151.2	93	0
西表島	25.4	+0.2	0	252.0	138	+	161.6	95	0
与那国島	25.5	+0.2	0	197.0	95	0	137.8	98	0
沖縄地方		+0.2	0		104	0		87	0

【6月】

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	26.6	-0.2	0	444.5	180	++	107.7	66	--
名 護	26.4	-0.3	0	723.5	296	++	137.2	87	-
久米島	26.8	0.0	0	604.0	229	++	123.2	75	-
南大東島	25.9	-0.7	-	282.0	152	+	195.3	91	0
宮古島	27.6	+0.4	+	82.0	44	-	162.6	85	-
石垣島	28.7	+0.7	+	41.5	20	-	206.8	99	0
西表島	28.4	+1.0	++	51.0	26	--	189.5	95	0
与那国島	28.3	+0.8	++	68.0	41	-	155.8	86	-
沖縄地方		+0.3	+		103	0		82	-

【7月】

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那 覇	29.9	+1.0	++	44.0	31	-	267.2	112	+
名 護	29.6	+0.8	++	40.0	26	-	291.6	119	++
久米島	29.6	+0.8	+	49.5	42	-	291.4	114	+
南大東島	29.1	+0.6	+	24.0	24	-	330.2	118	++
宮古島	29.3	+0.6	+	124.0	95	0	243.9	99	0
石垣島	30.0	+0.5	+	218.5	168	+	260.9	99	0
西表島	29.1	+0.2	0	132.0	93	0	252.2	100	0
与那国島	29.3	+0.5	+	117.5	85	0	247.8	96	0
沖縄地方		+0.7	+		84	0		104	0

【8月】

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那 覇	30.4	+1.7	++	56.5	23	--	242.1	113	+
名 護	30.2	+1.6	++	75.0	30	--	248.1	117	+
久米島	30.4	+1.8	++	39.5	22	--	277.3	117	+
南大東島	30.2	+1.9	++	53.5	31	-	270.6	111	+
宮古島	29.9	+1.4	++	43.5	17	--	274.0	124	++
石垣島	30.4	+1.2	++	26.0	10	--	292.0	124	++
西表島	29.6	+1.3	++	66.0	24	--	280.7	122	++
与那国島	29.5	+1.0	++	54.0	25	-	276.9	121	++
沖縄地方		+1.4	++		19	--		120	++

【9月】

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那 覇	28.9	+1.3	++	239.5	92	0	186.1	99	0
名 護	28.7	+1.4	++	152.0	69	0	190.7	97	0
久米島	28.7	+1.3	++	175.0	80	0	194.8	95	-
南大東島	29.2	+1.6	++	40.0	29	-	221.5	96	-
宮古島	28.7	+1.3	++	576.5	251	++	231.1	125	++
石垣島	29.5	+1.6	++	255.5	99	0	252.2	130	++
西表島	28.8	+1.5	++	152.5	57	-	239.5	121	+
与那国島	28.8	+1.5	++	91.0	31	--	239.3	131	++
沖縄地方		+1.4	++		111	+		116	+

【10月】

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	27.0	+1.8	++	270.0	177	+	155.8	92	-
名 護	26.7	+1.9	++	278.5	185	+	173.9	103	0
久米島	27.0	+2.0	++	136.0	98	+	177.5	106	0
南大東島	27.3	+1.8	++	105.0	63	-	198.6	110	+
宮古島	27.0	+1.6	++	125.0	80	0	150.6	98	-
石垣島	27.3	+1.4	++	175.5	86	0	164.9	104	0
西表島	27.0	+1.9	++	196.5	94	0	129.2	88	-
与那国島	26.8	+1.4	++	227.5	100	+	139.5	102	0
沖縄地方		+1.6	++		108	+		100	0

【11月】

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	22.8	+0.7	+	146.5	133	+	85.6	70	--
名 護	22.2	+0.8	+	70.5	57	-	95.6	78	-
久米島	22.9	+0.8	+	155.5	127	0	66.4	59	--
南大東島	23.6	+0.8	+	203.5	163	+	125.6	93	-
宮古島	23.6	+0.9	+	179.5	122	+	69.6	62	--
石垣島	24.2	+1.0	+	315.0	201	++	67.2	58	--
西表島	23.7	+1.0	+	424.5	192	+	61.1	65	--
与那国島	23.6	+0.8	+	361.5	146	+	52.1	61	--
沖縄地方		+0.8	+		146	+		62	--

【12月】

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	18.0	-0.7	-	50.5	49	-	101.5	88	-
名 護	17.3	-0.7	-	75.5	78	0	97.6	83	-
久米島	18.2	-0.4	0	58.5	48	-	80.5	80	-
南大東島	19.1	-0.3	0	172.5	148	+	96.7	79	-
宮古島	19.3	-0.4	-	96.5	73	0	80.5	79	-
石垣島	19.6	-0.5	-	101.0	80	0	67.9	67	--
西表島	19.5	0.0	0	128.5	84	0	66.2	88	-
与那国島	19.5	-0.3	0	141.5	79	0	44.2	68	-
沖縄地方		-0.5	-		66	0		76	-

3 梅 雨

- (1) 梅雨入り：5月13日ごろ（平年5月9日ごろ、昨年5月16日ごろ）
- (2) 梅雨明け：6月22日ごろ（平年6月23日ごろ、昨年6月16日ごろ）
- (3) 特徴

沖縄地方の梅雨入りは平年より遅く、梅雨明けは平年並だった。梅雨期間は40日間で平年（45日）より短かった。

梅雨入り後、沖縄地方は梅雨前線や湿った空気、気圧の谷の影響で曇りや雨の日が多く、5月13日と16日は沖縄本島地方で、15日は先島諸島で大雨となった所があった。奥では16日に日最大1時間降水量60.0mmを観測し、5月としての極値を更新した。

6月は、梅雨前線の影響で曇りや雨の日が多かったが、6月上旬の後半は高気圧に覆われて晴れの日が多かった。6月中旬は梅雨前線が沖縄付近に停滞し、13日から14日にかけてと19日は梅雨前線の活動が活発となり、沖縄本島地方では記録的な大雨となった。14日は名護で日降水量231.5mmを観測、19日は糸数で245.0mmを観測するなど、複数の観測地点で6月としての極値を更新した。梅雨の時期（5月～6月）の沖縄地方の降水量の地域平均平年比は105%で平年並だった。日照時間の地域平均平年比は84%で平年を下回った。

表7 2017年の梅雨の時期（5月～6月）の日降水量1mm以上の日数と日照時間

地点	日降水量1mm以上の日数		日照時間	
	日数	平年値（日）	時間（h）	平年比（%）
那 覇	26	22.1	219.8	71
名 護	30	23.3	260.2	88
久 米 島	21	23.0	245.8	80
南大東島	27	19.3	348.3	89
宮 古 島	27	19.9	287.5	84
石 垣 島	22	18.8	358.0	96
西 表 島	21	20.6	351.1	95
与那国島	29	21.7	293.6	91

表8 2017年の梅雨の時期（5月～6月）の降水量

地点	5月の降水量		6月の降水量		5月～6月（2か月間）		
	降水量(mm)	平年値(mm)	降水量(mm)	平年値(mm)	降水量(mm)	平年値(mm)	平年比(%)
那 覇	315.5	231.6	444.5	247.2	760.0	478.8	159
名 護	251.0	222.4	723.5	244.1	974.5	466.5	209
久 米 島	240.0	265.0	604.0	263.9	844.0	528.9	160
南大東島	284.0	200.6	282.0	186.1	566.0	386.7	146
宮 古 島	203.0	207.7	82.0	185.5	285.0	393.2	72
石 垣 島	204.5	206.6	41.5	206.6	246.0	413.2	60
西 表 島	252.0	182.1	51.0	197.8	303.0	379.9	80
与那国島	197.0	207.4	68.0	164.0	265.0	371.4	71

4 台 風

(1) 台風発生数と沖縄県への接近数¹

年間の台風発生数は 27 個（平年 25.6 個）で、平年並だった。月別の台風発生数を参考資料の表 14 に示す。7 月の台風発生数は 8 個で、統計を開始した 1951 年以来、7 月としては最多を記録した（1 位タイ）。

7 月の沖縄付近の大気の流れ（模式図）を図 1 に示す。太平洋高気圧の西への張り出しが平年より強かったが、この要因として、南シナ海からフィリピン東海上で対流活動が平年より活発だったことによる影響が挙げられる（図 2）。7 月は 8 個の台風が発生したが、このうち 6 個の台風が、対流活動が活発だった南シナ海からフィリピン東海上で発生した。

8 月から 10 月までの 500hPa 面高度の実況値（実線）と平年差（破線）を図 3 に示す。また、海面気圧の実況値（実線）と平年差（破線）を図 4 に示す。500hPa 面高度（図 3）は、日本の南海上では平年より高い領域が広がった。海面気圧（図 4）は、沖縄付近では平年より低い領域が広がったが、日本の南海上への太平洋高気圧の張り出しは強かった。このため、8 月から 10 月に発生した台風（第 18 号、第 21 号、第 22 号）は太平洋高気圧の縁を回って沖縄県に接近した。

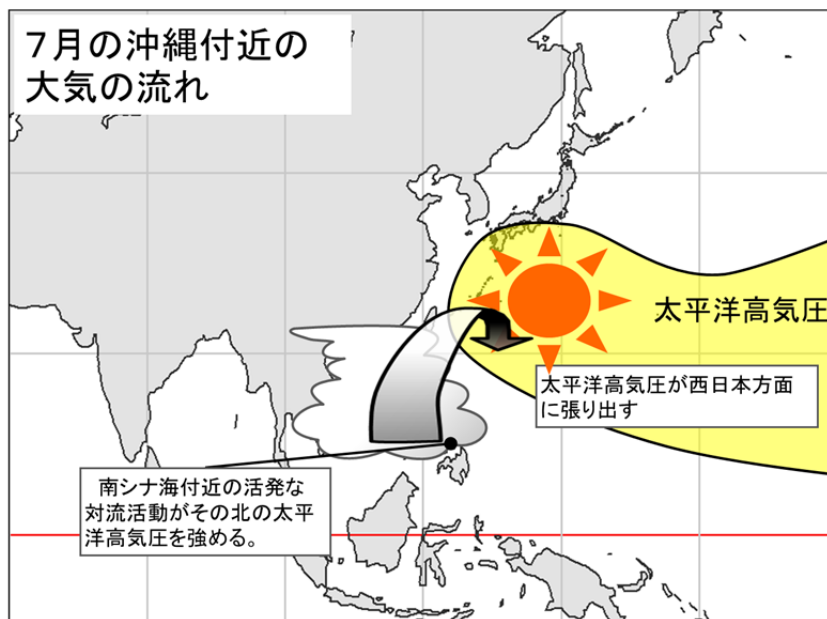


図 1 7 月の沖縄付近の大気の流れ

¹ 沖縄県に接近した台風とは、台風の中心が那覇、名護、久米島、南大東島、宮古島、石垣島、西表島及び与那国島のいずれかの気象官署等から 300km 以内を通過したものをいう。

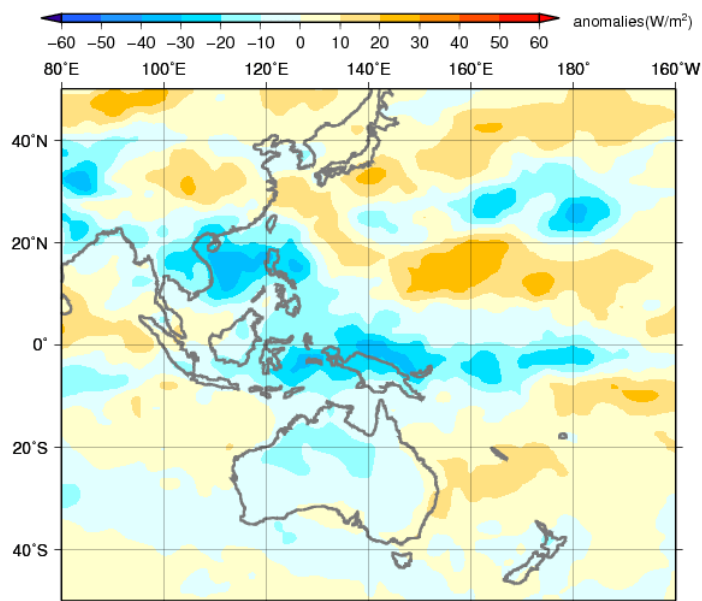


図2 7月の外向き長波放射量年間偏差

単位は W/m^2 。熱帯域では、負偏差（寒色）域は積雲対流活動が平年より活発で、正偏差（暖色域）は平年より不活発と推定される。平年値は、1981～2010年の平均値。

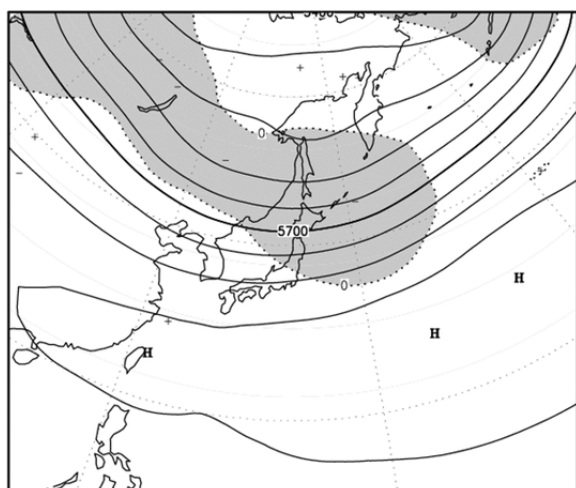


図3 500hPa 面高度（8月～10月の平均）

等値線間隔は高度（実線）が60m、平年差（破線）が30mである。陰影部は高度が平年より低い領域を示す。

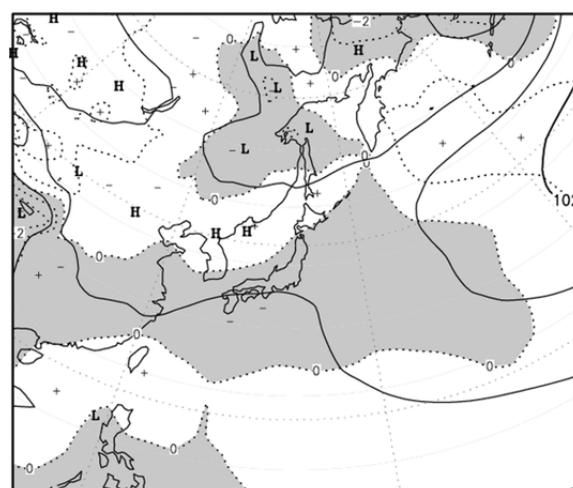


図4 海面気圧（8月～10月の平均）

等値線間隔は気圧（実線）が4hPa、平年差（破線）が1hPaである。陰影部は気圧が平年より低い領域を示す。

沖縄県への年間接近数は7個だった（平年値7.4個）。沖縄県に接近した台風の経路図を図5に示す。沖縄県に接近した台風と接近があった気象官署等²を表9に示す。

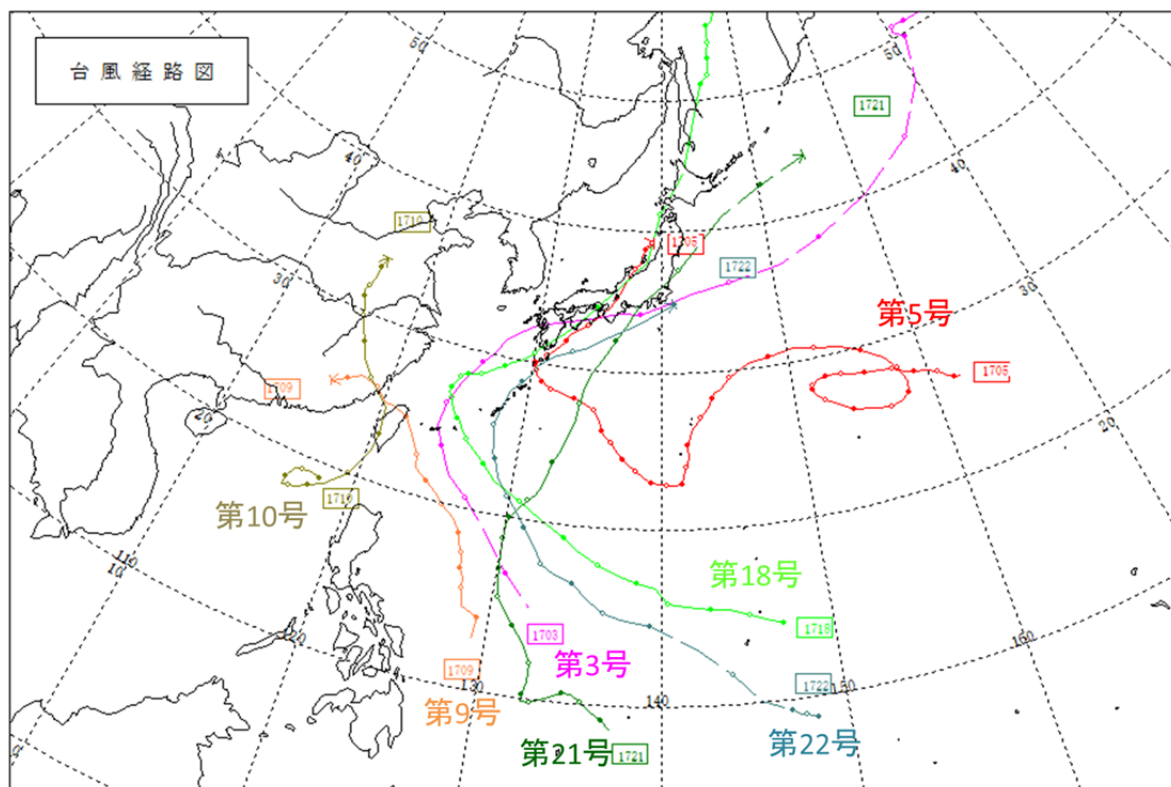


図5 沖縄県に接近した台風の経路図

実線は台風、破線は熱帯低気圧の経路を示す。

表9 沖縄県に接近した台風

月	接近回数	沖縄県に接近した台風	接近があった気象官署等
7月	3個	台風第3号	久米島、宮古島、石垣島、西表島、与那国島
		台風第9号	宮古島、石垣島、西表島、与那国島
		台風第10号	与那国島
8月	1個	台風第5号	南大東島
9月	1個	台風第18号	那覇、名護、久米島、宮古島、石垣島、西表島、与那国島
10月	2個	台風第21号	南大東島
		台風第22号	那覇、名護、久米島、宮古島

² 気象官署等とは、那覇、名護、久米島、宮古島、石垣島、西表島、与那国島、南大東島の気象台または特別地域気象観測所のことを意味する。

(2) 気象概況および台風が接近した気象官署等の観測記録（最大風速の上位が3位まで）
表中の期間は、雨の降り始めと降り終わりを日単位で示す。

① 台風第3号

7月2日09時に沖縄の南で発生した台風第3号は発達しながら北西に進み、2日21時には進路を北北西に変え3日未明に八重山地方を通過した。3日03時には石垣島の北北西約40kmの海上で中心気圧990hPa、中心付近の最大風速25m/sに発達し、その後、勢力を維持しながら東シナ海を北上し、4日には長崎県、愛媛県、和歌山県に上陸した。

	石垣島	西表島	宮古島
最低海面気圧	990.9 hPa	1001.8 hPa	1006.4 hPa
起時	7月3日 01時10分	7月3日 02時07分	7月3日 03時27分
最大風速	南西 22.2 m/s	西北西 13.5 m/s	南 9.6 m/s
起時	7月3日 01時58分	7月3日 02時43分	7月3日 06時00分
最大瞬間風速	南西 31.7 m/s	西北西 17.8 m/s	南東 15.4 m/s
起時	7月3日 01時53分	7月3日 02時38分	7月2日 16時11分
期間降水量	79.0 mm	72.0 mm	65.5 mm
期間	7月2日～3日	7月2日～3日	7月2日～3日

② 台風第5号

7月20日21時に南鳥島近海で発生した台風第5号は、発達しながらしばらく南鳥島近海に留まった後、小笠原諸島に進み、31日03時には中心気圧945hPa、中心付近の最大風速45m/sの非常に強い勢力となった。その後、進路を北西に変え8月4日06時には南大東島の北北東約300kmの海上に達した。その後は屋久島付近で進路を北東に変え7日15時過ぎに和歌山県北部に上陸した。

	南大東島
最低海面気圧	996.3 hPa
起時	8月4日 04時13分
最大風速	南西 12.3 m/s
起時	8月4日 23時16分
最大瞬間風速	南西 18.3 m/s
起時	8月4日 23時30分
期間降水量	5.5 mm
期間	8月4日～5日

③ 台風第9号

7月26日03時にフィリピンの東で発生した台風第9号は、発達しながら北北西に進み、28日15時には沖縄の南で強い勢力となった。29日03時には石垣島の南約300kmの海上で中心気圧960hPa、中心付近の最大風速40m/sに発達し、勢力を維持しながら29日夜のはじめ頃に与那国島に最も接近した。その後も北西に進み、29日夜遅くには台湾に上陸した。

	与那国島	石垣島	西表島
最低海面気圧	982.3 hPa	995.5 hPa	992.4 hPa
起時	7月29日 17時54分	7月29日 16時41分	7月29日 17時02分
最大風速	南東 36.6 m/s	南南東 19.4 m/s	南 16.6 m/s
起時	7月29日 18時05分	7月29日 18時11分	7月29日 18時44分
最大瞬間風速	南東 50.4 m/s	南南東 27.2 m/s	南 29.3 m/s
起時	7月29日 17時55分	7月29日 17時51分	7月29日 17時51分
期間降水量	61.5 mm	89.5 mm	33.0 mm
期間	7月27日 ~ 30日	7月27日 ~ 30日	7月27日 ~ 30日

④ 台風第10号

7月29日03時に南シナ海で発生した台風第10号は北東へ進み、30日夜には台湾に上陸した。31日未明には与那国島の西の海上を北上し、31日15時に中国大陸で熱帯低気圧に変わった。

	与那国島
最低海面気圧	999.1 hPa
起時	7月31日 05時51分
最大風速	南 15.0 m/s
起時	7月31日 08時17分
最大瞬間風速	南南東 23.8 m/s
起時	7月31日 06時15分
期間降水量	0.0 mm
期間	7月31日 ~ 31日

⑤ 台風第18号

9月9日21時にマリアナ諸島で発生した台風第18号は、発達しながら西北西に進み、12日03時には日本の南で中心気圧965hPa、中心付近の最大風速35m/sの強い勢力となった。その後も西北西に進み、13日夕方に宮古島へかなり接近した後、13日21時には宮古島の北約70kmの海上で、中心気圧945hPa、中心付近の最大風速45m/sの非常に強い勢力となった。その後、台風は東シナ海で進路を北東に変え、17日には鹿児島県、高知県、兵庫県に上陸した。

なお、14日00時50分には、宮古島市に「50年に一度の記録的な大雨」の府県気象情報を発表した。

	宮古島	西表島	久米島
最低海面気圧	966.3 hPa	1000.1 hPa	998.3 hPa
起時	9月13日 18時07分	9月14日 01時39分	9月13日 18時47分
最大風速	西南西 28.2 m/s	西 21.2 m/s	南東 20.9 m/s
起時	9月13日 21時00分	9月14日 02時13分	9月14日 00時22分
最大瞬間風速	西 48.3 m/s	西 30.3 m/s	東南東 31.2 m/s
起時	9月13日 18時33分	9月14日 02時11分	9月14日 00時34分
期間降水量	516.0 mm	65.0 mm	109.5 mm
期間	9月13日 ~ 14日	9月13日 ~ 14日	9月13日 ~ 14日

⑥ 台風第 21 号

10 月 16 日 03 時にカロリン諸島で発生した台風第 21 号は、発達しながら西寄りに進み、17 日 15 時には進路を北寄りに変え 18 日 21 時にはフィリピンの東で中心気圧 970hPa、中心付近の最大風速 35m/s の大型の台風となり、20 日 21 時には非常に強い勢力となった。台風は勢力を維持しながら 22 日未明には南大東島の東の海上を北上し、23 日 03 時頃に静岡県に上陸した。

	南大東島
最低海面気圧	974.1 hPa
起時	10月22日 03時19分
最大風速	北北西 20.3 m/s
起時	10月22日 06時03分
最大瞬間風速	北北西 34.0 m/s
起時	10月22日 05時33分
期間降水量	33.0 mm
期間	10月21日 ~ 22日

⑦ 台風第 22 号

10 月 24 日 21 時にフィリピンの東で発生した台風第 22 号は、発達しながら北西に進み、28 日 03 時には那覇市の南南東約 230km の海上で中心気圧 975hPa、中心付近の最大風速 30m/s と最も発達し北上した。台風は勢力を維持しながら北上を続け、28 日 14 時前に沖縄本島を通過した。その後、台風は奄美大島の西海上を北上し、29 日には四国の南の海上へ進んだ。

	那覇	名護	久米島
最低海面気圧	976.7 hPa	973.6 hPa	991.7 hPa
起時	10月28日 11時25分	10月28日 13時50分	10月28日 11時45分
最大風速	西北西 22.4 m/s	西北西 18.4 m/s	北 17.5 m/s
起時	10月28日 13時38分	10月28日 16時30分	10月28日 09時57分
最大瞬間風速	北東 37.6 m/s	西 30.1 m/s	北西 28.1 m/s
起時	10月28日 08時13分	10月28日 16時27分	10月28日 12時13分
期間降水量	158.0 mm	141.5 mm	36.5 mm
期間	10月27日 ~ 29日	10月27日 ~ 29日	10月27日 ~ 29日

参 考 資 料

1 統計開始からの記録更新表

(那覇・名護・久米島・南大東島・宮古島・石垣島・西表島・与那国島)

表10 月の統計値に関する統計開始からの記録更新表
(各地点での歴代3位まで、“*”はタイ記録を示す)

月平均気温の高い方から

月	順位	地点名	平均気温 [°C]	平年差 [°C]	これまでの最高 [°C] (西暦年)	統計開始	平年値 [°C]
1月	1位	西表島	19.9	+1.6	19.6 (1988)	1955年 1月	18.3
	2位	久米島	18.4	+1.7	18.5 (1988)	1959年 1月	16.7
	2位	宮古島	19.7*	+1.7	19.8 (1954)	1938年 1月	18.0
	2位	石垣島	20.5	+1.9	20.7 (1897)	1897年 1月	18.6
	2位	与那国島	19.9	+1.5	20.0 (1988)	1957年 1月	18.4
7月	1位	那覇	29.9*	+1.0	29.9 (2003)	1890年 7月	28.9
	1位	名護	29.6*	+0.8	29.6 (2016)	1967年 7月	28.8
8月	1位	那覇	30.4	+1.7	30.1 (1998)	1890年 8月	28.7
	1位	名護	30.2	+1.6	29.6 (2013)	1966年 8月	28.6
	1位	久米島	30.4	+1.8	29.7 (2013)	1958年 8月	28.6
	1位	南大東島	30.2	+1.9	29.5 (1998)	1942年 8月	28.3
	1位	宮古島	29.9*	+1.4	29.9 (1998)	1938年 8月	28.5
	1位	石垣島	30.4	+1.2	30.3 (1998)	1897年 8月	29.2
	1位	西表島	29.6	+1.3	29.1 (2016)	1954年 8月	28.3
	2位	与那国島	29.5	+1.0	29.6 (1998)	1957年 8月	28.5
9月	1位	名護	28.7	+1.4	28.6 (2009)	1966年 9月	27.3
	1位	久米島	28.7*	+1.3	28.7 (2009)	1958年 9月	27.4
	1位	南大東島	29.2	+1.6	28.8 (1998)	1942年 9月	27.6
	1位	西表島	28.8	+1.5	28.6 (2014)	1954年 9月	27.3
	2位	那覇	28.9	+1.3	29.0 (2009)	1890年 9月	27.6
	2位	石垣島	29.5	+1.6	29.9 (2014)	1897年 9月	27.9
	2位	与那国島	28.8	+1.5	29.0 (2014)	1957年 9月	27.3
	3位	宮古島	28.7	+1.3	28.9 (2014)	1938年 9月	27.4
10月	2位	那覇	27.0	+1.8	27.7 (2016)	1890年10月	25.2
	2位	名護	26.7	+1.9	27.4 (2016)	1966年10月	24.8
	2位	久米島	27.0	+2.0	27.4 (2016)	1958年10月	25.0
	2位	南大東島	27.3	+1.8	27.6 (2016)	1942年10月	25.5
	2位	宮古島	27.0	+1.6	27.2 (2016)	1938年10月	25.4
	2位	石垣島	27.3	+1.4	27.9 (2016)	1897年10月	25.9
	2位	西表島	27.0	+1.9	27.1 (2016)	1954年10月	25.1
	2位	与那国島	26.8	+1.4	27.0 (2016)	1957年10月	25.4
11月	3位	西表島	23.7*	+1.0	24.7 (2015)	1954年11月	22.7

月平均気温の低い方から

なし

月降水量の多い方から

月	順位	地点名	降水量 [mm]	平年比 [%]	これまでの最大 [mm] (西暦年)	統計開始	平年値 [mm]
4月	3位	西表島	309.5	177	594.5 (1980)	1954年 4月	174.6
6月	2位	名護	723.5	296	851.5 (1969)	1967年 6月	244.1
	3位	久米島	604.0	229	640.5 (1969)	1959年 6月	263.9
9月	1位	宮古島	576.5	251	560.0 (1991)	1938年 9月	230.0

月降水量の少ない方から

月	順位	地点名	降水量 [mm]	平年比 [%]	これまでの最少 [mm] (西暦年)	統計開始	平年値 [mm]
1月	1位	宮古島	30.0	23	33.5 (2002)	1938年 1月	130.8
4月	3位	与那国島	46.5	27	44.5 (1976)	1957年 4月	173.3
8月	1位	宮古島	43.5	17	54.5 (1971)	1938年 8月	262.5
	3位	石垣島	26.0	10	25.5 (1909)	1897年 8月	261.6

月最大24時間降水量

月	順位	地点名	降水量 [mm]	観測日	これまでの最大 [mm] (西暦年)	統計開始
3月	2位	石垣島	218.5	3月10日	254.5 (2013)	1901年 3月
	2位	西表島	193.0	3月10日	283.0 (2013)	1971年 3月
4月	2位	西表島	168.0	4月25日	221.0 (1980)	1971年 4月
	3位	石垣島	273.5	4月26日	410.5 (1984)	1901年 4月
6月	1位	名護	311.0	6月14日	180.0 (1972)	1969年 6月
	2位	久米島	227.5	6月19日	254.0 (1994)	1959年 6月
9月	1位	宮古島	477.5	9月13日	402.5 (2003)	1947年 9月

月間日照時間の多い方から

月	順位	地点名	日照時間 [時間]	平年比 [%]	これまでの最大 [時間] (西暦年)	統計開始	平年値 [時間]
7月	1位	南大東島	330.2	118	324.9 (1948)	1947年 7月	278.8
	2位	名護	291.6	119	311.8 (1988)	1967年 7月	245.7
8月	1位	西表島	280.7	122	277.2 (2008)	1958年 8月	230.6
9月	2位	西表島	239.5	121	249.0 (2014)	1958年 9月	198.7
	3位	与那国島	239.3	131	251.5 (1983)	1957年 9月	182.5

月間日照時間の少ない方から

月	順位	地点名	日照時間 [時間]	平年比 [%]	これまでの最少 [時間] (西暦年)	統計開始	平年値 [時間]
11月	2位	久米島	66.4	59	65.9 (2011)	1958年11月	111.7

年間の記録

順位	地点名	要素	観測値	観測月	統計開始
1位	那覇	月平均気温の高い方から	30.4	8月	1890年 7月
1位	名護	月平均気温の高い方から	30.2	8月	1966年 8月
1位	久米島	月平均気温の高い方から	30.4	8月	1958年 7月
1位	南大東島	月平均気温の高い方から	30.2	8月	1942年 2月
1位	宮古島	月平均気温の高い方から	29.9*	8月	1938年 1月
2位	名護	月平均気温の高い方から	29.6*	7月	1966年 8月
3位	那覇	月平均気温の高い方から	29.9*	7月	1890年 7月
3位	石垣島	月平均気温の高い方から	30.4*	8月	1896年11月
3位	西表島	月平均気温の高い方から	29.6	8月	1954年 2月
1位	宮古島	月最大24時間降水量	477.5	9月	1947年 1月
2位	名護	月間日照時間の多い方から	291.6	7月	1966年 8月
2位	南大東島	月間日照時間の多い方から	330.2	7月	1947年 1月

表11 日統計値に関する統計開始からの記録更新表
(各地点での歴代1位のみ、“*”はタイ記録を示す。)

月別の記録

月	地点名	要素	観測値	観測日	統計開始
2月	那覇	日最小相対湿度	30*	2月13日	1958年 2月
	久米島	日最小相対湿度	32	2月13日	1961年 2月
	西表島	日最小相対湿度	36	2月13日	1958年 2月
4月	石垣島	日最大10分間降水量	31.0	4月26日	1899年 4月
	石垣島	日最大1時間降水量	98.0	4月26日	1897年 4月
6月	名護	日降水量	231.5	6月14日	1967年 6月
	久米島	日降水量	222.0	6月19日	1959年 6月
7月	那覇	日最低気温の高い方から	29.4	7月30日	1890年 7月
8月	久米島	日最高気温の高い方から	35.3	8月12日	1958年 8月
	石垣島	日最高気温の高い方から	35.6	8月20日	1897年 8月
	那覇	日最低気温の高い方から	29.7*	8月 4日	1890年 8月
	名護	日最低気温の高い方から	29.3*	8月10日	1966年 8月
	久米島	日最低気温の高い方から	29.7*	8月 7日	1958年 8月
	南大東島	日最低気温の高い方から	29.6	8月 5日	1942年 8月
	宮古島	日最低気温の高い方から	29.3*	8月 8日	1938年 8月
9月	宮古島	日降水量	452.0	9月13日	1938年 9月
	久米島	日最高気温の高い方から	34.5	9月12日	1958年 9月
	南大東島	日最高気温の高い方から	34.0*	9月 7日	1942年 9月
	那覇	日最大10分間降水量	21.0*	9月 3日	1941年 9月
	那覇	日最低気温の高い方から	28.8*	9月 6日	1890年 9月
	南大東島	日最低気温の高い方から	28.7	9月 7日	1942年 9月
	西表島	日最低気温の高い方から	28.6	9月15日	1954年 9月
	与那国島	日最低気温の高い方から	28.8	9月24日	1957年 9月
10月	那覇	日最高気温の高い方から	33.0*	10月 7日	1890年10月
	西表島	日最高気温の高い方から	33.1	10月 2日	1954年10月
	与那国島	日最高気温の高い方から	33.9	10月 9日	1957年10月
	南大東島	日最低気温の高い方から	27.9	10月 9日	1942年10月
	宮古島	日最低気温の高い方から	28.1	10月 9日	1938年10月
	石垣島	日最低気温の高い方から	28.6*	10月 9日	1897年10月
	西表島	日最低気温の高い方から	28.4	10月 9日	1954年10月
	与那国島	日最低気温の高い方から	28.3	10月 2日	1957年10月

年間の記録

地点名	要素	観測値	観測日	統計開始
久米島	日最高気温の高い方から	35.3	8月12日	1958年 7月
石垣島	日最高気温の高い方から	35.6	8月20日	1896年11月
那覇	日最低気温の高い方から	29.7*	8月 4日	1890年 7月
名護	日最低気温の高い方から	29.3*	8月10日	1966年 8月
久米島	日最低気温の高い方から	29.7*	8月 7日	1958年 7月
南大東島	日最低気温の高い方から	29.6	8月 5日	1942年 2月
宮古島	日最低気温の高い方から	29.3*	8月 8日	1938年 1月
宮古島	日降水量	452.0	9月13日	1938年 1月

観測値の単位：湿度[%]、気温[°C]、降水量[mm]

表12 年の統計値に関する統計開始からの記録更新表
(各地点での歴代3位まで、“*”はタイ記録を示す)

年平均気温の高い方から

順位	地点名	平均気温 ℃	平年差 ℃	これまでの最高 ℃ (西暦年)	統計開始	平年値 ℃
3位	那覇	23.6*	+0.5	24.4 (1998)	1910年	23.1
3位	名護	23.1*	+0.5	23.8 (1998)	1966年	22.6
3位	久米島	23.6	+0.7	24.2 (1998)	1958年	22.9
3位	宮古島	24.2*	+0.6	24.8 (1998)	1938年	23.6
3位	石垣島	24.9*	+0.6	25.4 (1998)	1896年	24.3
3位	西表島	24.4*	+0.7	24.8 (2016)	1955年	23.7
3位	与那国島	24.4	+0.6	24.8 (1998)	1956年	23.8

年平均気温の低い方から

なし

年降水量の多い方から

なし

年降水量の少ない方から

なし

年間日照時間の多い方から

なし

年間日照時間の少ない方から

なし

表13 日最高気温35℃以上の日（猛暑日）、日最高気温30℃以上の日（真夏日）、
日最低気温25℃以上の日の年間日数と継続日数の記録更新表
（年間日数は各地点での歴代3位まで、継続日数は各地点での歴代1位のみ、
“*”はタイ記録を示す）

日最高気温35℃以上の日（猛暑日）の年間日数（単位：日）

順位	地点名	2017年の 年間日数	これまでの最多 (西暦年)	統計開始	平年値
1位	久米島	1	0 (2016)	1958年	0
2位	那覇	2	8 (1916)	1910年	0.1

日最高気温30℃以上の日（真夏日）の年間日数（単位：日）

順位	地点名	2017年の 年間日数	これまでの最多 (西暦年)	統計開始	平年値
2位	石垣島	143	162 (2016)	1910年	112.7
2位	西表島	132	141 (2016)	1961年	101.5
2位	与那国島	126	134 (2016)	1956年	92.9
3位	那覇	121*	137 (2016)	1910年	96.0
3位	名護	120	135 (2016)	1966年	93.4
3位	久米島	120	136 (2016)	1958年	93.1
3位	宮古島	122	131 (2016)	1938年	95.9

日最低気温25℃以上の日の年間日数（単位：日）

順位	地点名	2017年の 年間日数	これまでの最多 (西暦年)	統計開始	平年値
2位	久米島	119*	135 (2016)	1958年	87.6
2位	西表島	135	147 (2016)	1961年	91.5
3位	名護	112*	135 (2016)	1966年	88.6
3位	南大東島	105*	123 (1998)	1942年	77.9
3位	宮古島	131	150 (2016)	1938年	101.1
3位	与那国島	132	149 (2016)	1956年	104.0

継続日数（単位：日）

地点名	項目名	継続日数	継続期間	統計開始
那覇	日最高気温30℃以上	85	2017年6月20日 ～2017年9月12日	1910年
久米島	日最高気温30℃以上	85	2017年6月21日 ～2017年9月13日	1958年
久米島	日最高気温35℃以上	1	2017年8月12日 ～2017年8月12日	1958年
南大東島	日最低気温25℃以上	53	2017年7月27日 ～2017年9月17日	1942年
西表島	日最低気温25℃以上	75	2017年7月4日 ～2017年9月16日	1954年
与那国島	日最低気温25℃以上	72	2017年7月8日 ～2017年9月17日	1956年

2 2017年の沖縄地方における旬平均気温・旬降水量・旬間日照時間の推移

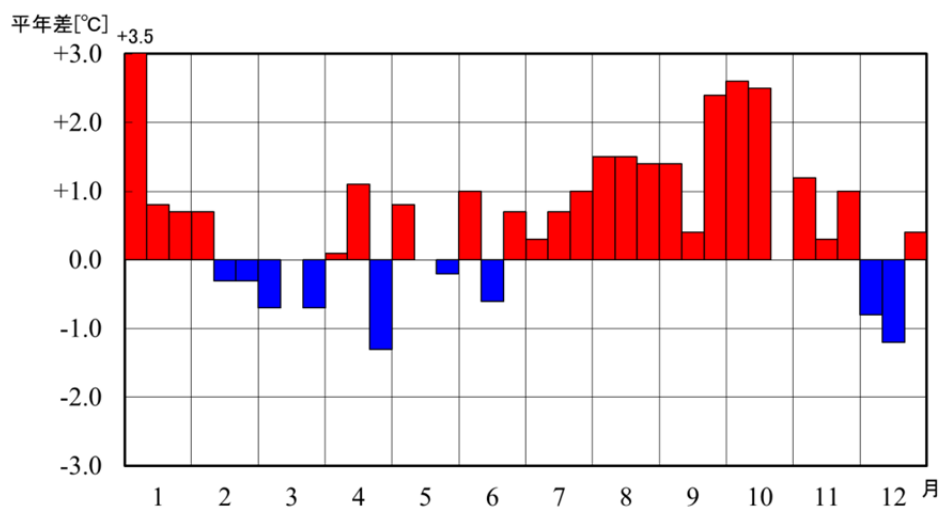


図6 旬平均気温の地域平均平年差の推移

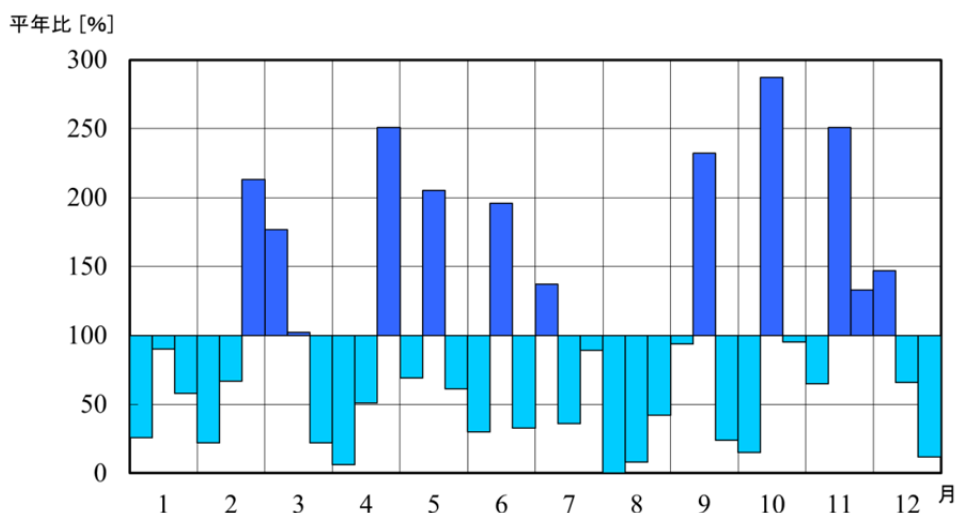


図7 旬降水量の地域平均平年比の推移

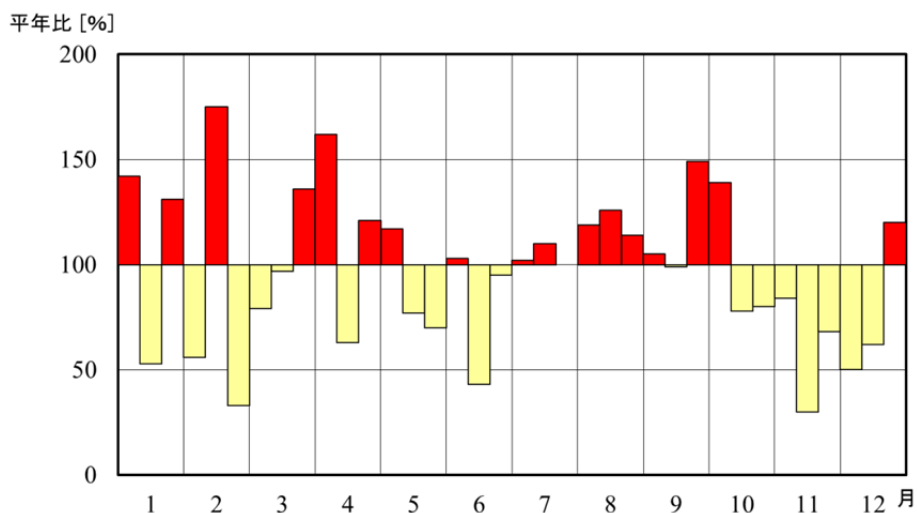


図8 旬間日照時間の地域平均平年比の推移

同一の月にある3本の棒グラフは左から順に上旬、中旬、下旬の地域平均平年差（比）を表している。

3 沖縄地方の年平均気温と年降水量の経年変化

(1) 年平均気温

沖縄地方の2017年の年平均気温の地域平均³は+0.60℃で、1897年の統計開始以降、3番目に高い気温（小数第1位で比較すると第3位タイ）となった。年別の変化傾向（折れ線グラフ）を見ると1990年代の中頃までは平年より低い年が多かったが、その後は高い年が多くなっている。5年移動平均（青色の太線）を見ると1970年代の中頃以降の昇温傾向が顕著である。1897年の統計開始以降の長期変化傾向（赤色の実線）は、100年間に1.16℃の割合で上昇している。

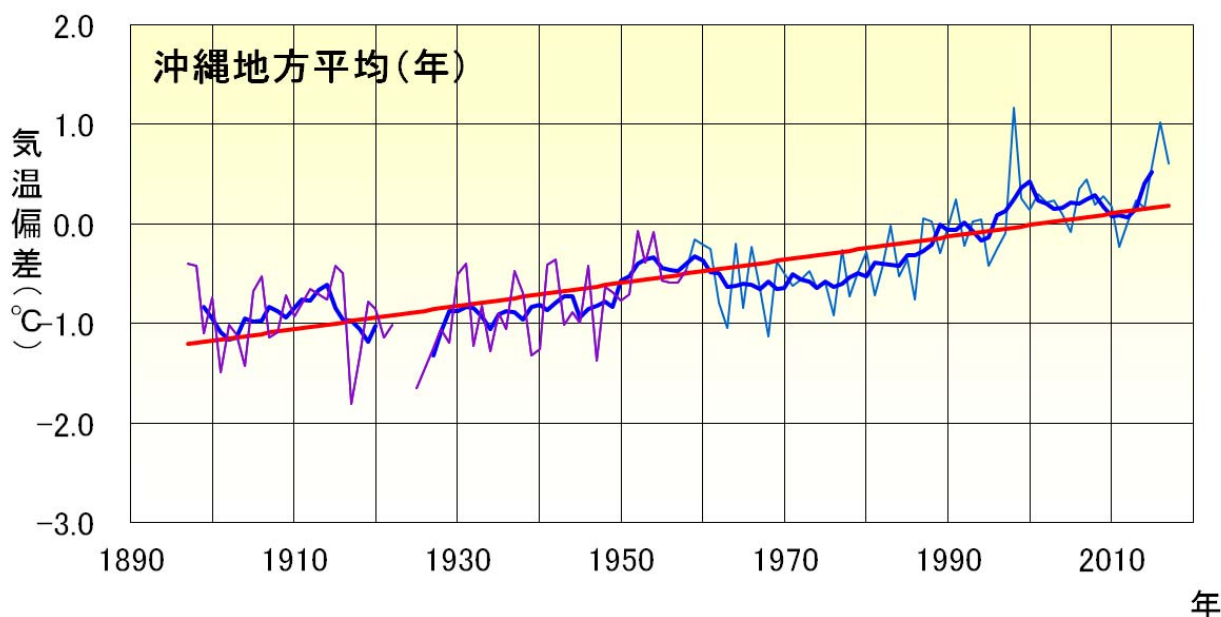


図9 沖縄地方の年平均気温の地域平均³の経年変化 [1897年～2017年の121年間]

横軸は西暦 [年]、縦軸は沖縄地方の年平均気温の地域平均³ [℃] を示す。
 水色の折れ線グラフは5地点のデータが揃っている期間、紫色の折れ線グラフは5地点未満の期間、青色の太線は各年の統計値の5年移動平均値、赤色の実線は各年の統計値の長期変化傾向。
 那覇の1927年4月以前は、移転の影響を補正したデータを用いている。
 1923年、1924年は那覇観測値欠測。

³この資料においては、沖縄地方の平均気温と降水量の地域平均³は、那覇・久米島・宮古島・石垣島・与那国島の5地点より算出している。また、上記5地点のうち2地点以上で観測値が存在する期間について算出しているため、統計開始は1897年からとなる。

沖縄地方の平均気温の地域平均³は、長期的なトレンドの評価のため、小数第2位まで求めている。

(2)年降水量

沖縄地方の2017年の年降水量の地域平均平年差は-208.0mmであった。5年移動平均（青色の太線）を見ると1930年代後半から1940年代前半にかけてと、1950年代に多い時期が見られたが、その後は平年に近い値で推移している。長期変化傾向は、平均気温とは異なり明確な特徴は見られない。

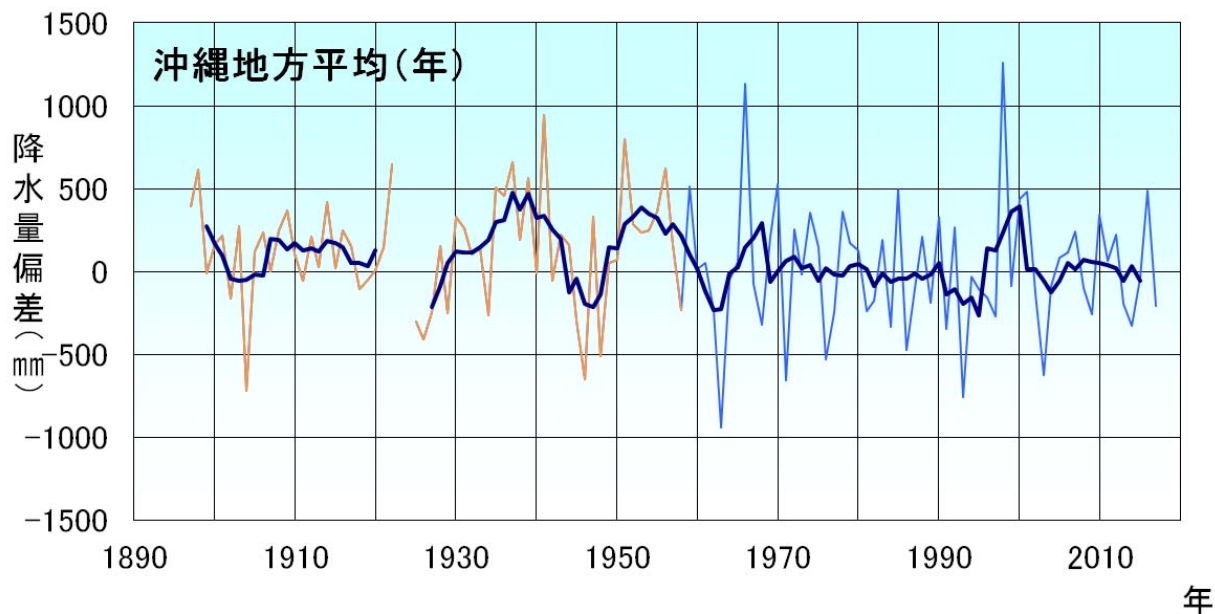


図10 沖縄地方の年降水量の地域平均平年差の経年変化 [1897年～2017年の121年間]

横軸は西暦 [年]、縦軸は沖縄地方の降水量の地域平均平年差 [mm] を示す。

水色の折れ線グラフは5地点のデータが揃っている期間、橙色の折れ線グラフは5地点未満の期間、青色の太線は各年の統計値の5年移動平均値。

1923年、1924年は那覇観測値欠測。

4 台風の年間発生数と沖縄県への年間接近数の経年変化

2017年の発生数（赤色の細い実線）は27個だった（平年25.6個）。発生数の5年移動平均（赤色の太い実線）を見ると、1960年代半ばごろと1990年ごろにピークが見られ、近年は少ない傾向となっているが、長期的な変化傾向は明瞭ではない。

沖縄県への2017年の年間接近数（紺色の細い実線）は7個だった（平年7.4個）だった。年間接近数の経年変化に傾向はみられない。

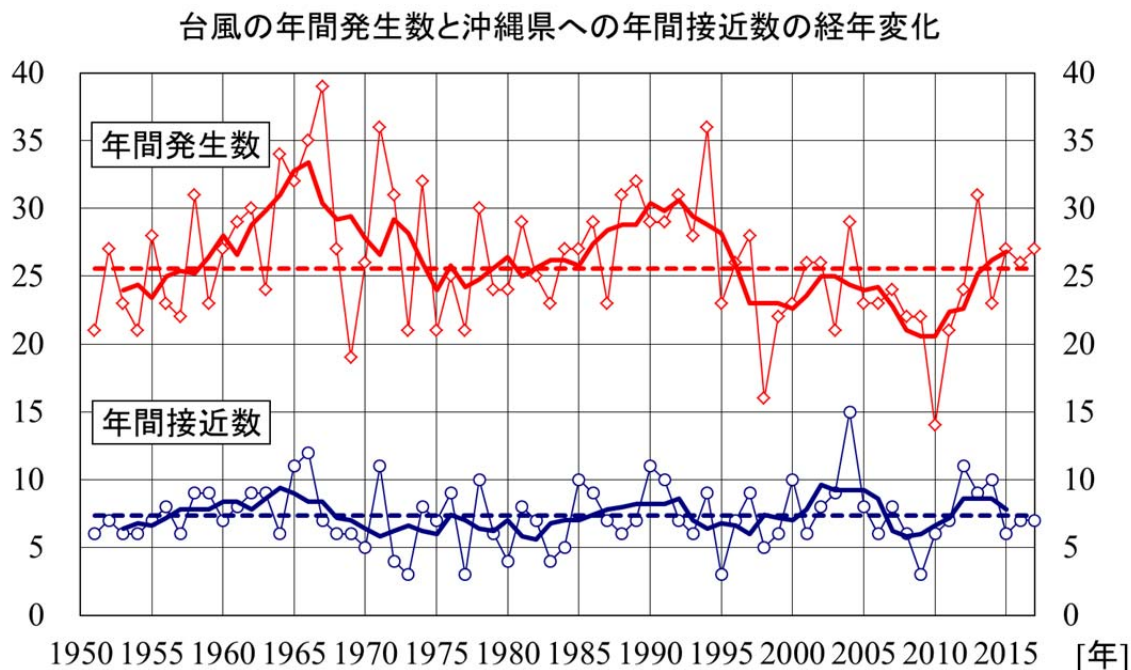


図11 台風の年間発生数と沖縄県への年間接近数の経年変化 [1951年～2017年の67年間]

横軸は西暦 [年]、縦軸は発生数及び沖縄県への接近数を示す。
 赤色の菱形がついた細い実線は年間発生数、赤色の太い実線は年間発生数の5年移動平均値、赤色の点線は年間発生数の平年値（25.6個）を示す。また、紺色の丸印がついた細い実線は沖縄地方への年間接近数、紺色の太い実線は沖縄地方への年間接近数の5年移動平均値、紺色の点線は沖縄地方への年間接近数の平年値（7.4個）を示す。

表14 2017年の台風の月間(年間)発生数及び沖縄県への月間(年間)接近数とその平年値

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	年間
台風発生数	0	0	0	1	0	1	8	5	4	3	3	2	27
(平年値)	(0.3)	(0.1)	(0.3)	(0.6)	(1.1)	(1.7)	(3.6)	(5.9)	(4.8)	(3.6)	(2.3)	(1.2)	(25.6)
台風接近数	0	0	0	0	0	0	3	1	1	2	0	0	7
(平年値)	(—)	(—)	(—)	(0.0)	(0.4)	(0.6)	(1.4)	(2.2)	(1.7)	(0.9)	(0.3)	(0.1)	(7.4)

計算過程に四捨五入を含むため、月の平年値の合計と年の平年値は一致しない。
 また、1個の台風が複数の月にまたがって接近する場合があるため、1月～12月の接近数の合計と年間接近数は一致しない場合がある。
 1月～3月の月間接近数の平年値にある“—”は、平年値の統計期間（1981年～2010年の30年間）に台風の接近が1個もなかったことを示す。

5 生物季節観測表（那覇、南大東島、宮古島、石垣島）

表15 生物季節観測表

観測場所	種 別（代替種目）	現象	本年発現 月 日	平年値 月 日	昨年発現 月 日	発現 平年差	最早日	最晩日
(1) 植物								
南大東島	スマレ（リュウキュウコスミレ）	開花	2016年11月30日	12月13日	2015年12月22日	-13	11月15日	1月7日
那覇	スマレ（リュウキュウコスミレ）	開花	2016年12月8日	12月16日	2015年12月3日	-8	10月25日	1月10日
那覇	ツバキ	開花	2016年12月16日	1月5日	2015年12月14日	-20	12月13日	1月20日
那覇	ウメ	開花	2016年12月22日	1月15日	2016年1月12日	-24	12月25日	2月5日
石垣島	スマレ（リュウキュウコスミレ）	開花	2016年12月31日	1月1日	2016年1月9日	-1	11月23日	2月5日
宮古島	スマレ（リュウキュウコスミレ）	開花	1月1日	12月17日	2015年12月21日	+15	11月29日	2月10日
石垣島	ツバキ	開花	1月6日	12月24日	2015年12月24日	+13	12月3日	1月15日
那覇	サクラ（ヒカンザクラ）	開花	1月14日	1月18日	1月21日	-4	12月28日	2月8日
宮古島	テッポウユリ	開花	1月16日	3月16日	1月25日	-59	1月25日	4月27日
宮古島	ツバキ	開花	1月20日	1月1日	1月15日	+19	11月29日	1月20日
石垣島	サクラ（ヒカンザクラ）	開花	1月25日	1月16日	2月12日	+9	12月19日	2月20日
南大東島	サクラ（ヒカンザクラ）	開花	1月27日	1月20日	2月9日	+7	1月4日	2月9日
宮古島	サクラ（ヒカンザクラ）	開花	1月30日	1月16日	2月4日	+14	12月30日	2月5日
那覇	サクラ（ヒカンザクラ）	満開	2月8日	2月4日	2月12日	+4	1月23日	2月19日
南大東島	サクラ（ヒカンザクラ）	満開	2月14日	2月2日	3月1日	+12	1月21日	3月1日
石垣島	サクラ（ヒカンザクラ）	満開	2月19日	2月5日	3月2日	+14	1月8日	3月2日
宮古島	サクラ（ヒカンザクラ）	満開	2月27日	2月9日	2月25日	+18	1月23日	3月2日
石垣島	デイゴ	開花	3月12日	3月5日	3月21日	+7	1月29日	4月15日
宮古島	デイゴ	開花	3月21日	3月19日	なし	+2	2月10日	4月20日
那覇	デイゴ	開花	4月14日	4月1日	4月14日	+13	3月11日	5月6日
那覇	テッポウユリ	開花	4月27日	4月14日	4月22日	+13	3月30日	5月10日
石垣島	テッポウユリ	開花	4月27日	3月30日	4月26日	+28	2月8日	4月26日
南大東島	テッポウユリ	開花	5月17日	4月26日	5月11日	+21	4月4日	5月11日
那覇	サルスベリ	開花	6月8日	6月20日	5月31日	-12	5月31日	7月19日
石垣島	サルスベリ	開花	6月10日	5月31日	6月3日	+10	4月29日	7月18日
宮古島	サルスベリ	開花	6月19日	6月22日	6月20日	-3	5月20日	7月23日
南大東島	サルスベリ	開花	7月3日	5月30日	6月19日	+34	4月22日	6月30日
那覇	ヒガンバナ	開花	9月23日	9月10日	9月5日	+13	8月13日	10月3日
那覇	ススキ	開花	10月23日	10月10日	10月23日	+13	8月1日	10月29日
宮古島	ススキ	開花	10月31日	10月23日	10月31日	+8	10月4日	11月6日
石垣島	ススキ	開花	11月5日	9月22日	11月2日	+44	6月26日	11月4日
石垣島	ヒガンバナ（ショウキズイセン）	開花	11月6日	10月1日	10月27日	+36	8月24日	10月27日
南大東島	ススキ	開花	11月13日	10月20日	10月31日	+24	9月18日	11月6日

観測場所	種別 (代替種目)	現象	本年発現 月 日	平年値 月 日	昨年発現 月 日	発現 平年差	最早日	最晩日
(2) 動物								
南大東島	ウグイス	初鳴	1月26日	2月22日	1月5日	-27	1月5日	3月20日
那覇	ウグイス	初鳴	1月31日	2月22日	3月2日	-22	1月30日	3月21日
那覇	ツバメ	初見	2月13日	3月14日	3月25日	-29	2月4日	4月15日
南大東島	ツバメ	初見	3月13日	3月19日	3月23日	-6	2月20日	4月14日
宮古島	ウグイス	初鳴	3月19日	2月22日	4月3日	+25	12月25日	4月3日
宮古島	ホタル (ミヤコマドボタル)	初見	3月21日	3月31日	3月7日	-10	3月4日	4月28日
宮古島	ツバメ	初見	3月29日	3月17日	3月19日	+12	2月8日	4月21日
石垣島	クサゼミ (イワサキクサゼミ)	初鳴	4月8日	3月31日	4月9日	+8	2月23日	4月23日
宮古島	クサゼミ (イワサキクサゼミ)	初鳴	4月10日	4月3日	4月12日	+7	3月3日	4月27日
那覇	ホタル (クロイワボタル)	初見	4月16日	5月4日	4月18日	-18	4月9日	6月13日
宮古島	ニイニイゼミ (ミヤコニイニイ)	初鳴	4月20日	4月14日	4月22日	+6	3月25日	5月1日
那覇	シオカラトンボ (オオシオカラトンボ)	初見	4月25日	5月17日	4月24日	-22	4月13日	8月13日
那覇	クサゼミ (イワサキクサゼミ)	初鳴	5月8日	4月27日	4月28日	+11	4月15日	5月27日
那覇	アブラゼミ (リュウキュウアブラゼミ)	初鳴	5月25日	6月8日	6月2日	-14	5月23日	6月28日
那覇	ニイニイゼミ (クロイワニイニイ)	初鳴	5月30日	6月3日	5月29日	-4	5月2日	6月25日
宮古島	クマゼミ	初鳴	6月14日	5月26日	6月2日	+19	4月25日	6月19日
石垣島	クマゼミ (リュウキュウクマゼミ)	初鳴	6月24日	6月7日	6月14日	+17	5月1日	6月26日
那覇	クマゼミ	初鳴	6月27日	6月22日	6月8日	+5	6月7日	7月13日
南大東島	モズ	初鳴	9月22日	8月31日	9月1日	+22	8月5日	10月25日
石垣島	サンバナンカ	初見	10月10日	10月11日	10月12日	-1	9月16日	10月19日
宮古島	サンバナンカ	初見	10月13日	10月8日	10月11日	+5	10月4日	10月21日

平年差の“-”は発現が平年に比べて早く、“+”は発現が平年に比べて遅いことを示す。
 年をまたいで観測した種目については、前年の観測も含んでいる。
 観測は行なっているが、今年度は現象が観測されなかった種目は掲載していない。